施策評価(令和元年度)

1 基本項目

基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち
基本施策	2	地域とともに歩む魅力ある産業の育成
施策	22	消費生活

基本方針

だれもが、安心して日常生活が送れるよう、消費者の自立を促進し、消費生活上のトラブルの解消に努めるとともに、消費者が安心して買い物できる環境づくりを支援します。

2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性(必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
消費生活相談の充実	計画どおり完了	Α	Α	Α	現状のまま継続
買い物環境の充実	計画どおり完了	Α	Α	Α	現状のまま継続

3 事後評価結果の分析

施策22「消費生活」では、2事業について評価を実施した。

進捗状況については、「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。

本事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。

本施策の基本方針は、「消費者の自立を促進し、消費生活上のトラブルの解消に努めるとともに、消費者が安心して買い物できる環境づくりを支援すること」であり、「消費生活相談の充実」では、相談員が各種研修等に参加しスキルアップすることにより、市民の消費者トラブル等に適切なアドバイスが可能になったこと、「買い物環境の充実」では、市内商業者の協力を得て、商工会が主体となって「はむらいい市場」を運営したほか、商工会を支援することで、高齢者を中心とする消費者が安心して買い物できる環境づくりが推進できたことから、施策に掲げた基本方針の達成に向けて着実な推進が図られているものと評価する。

①年間業務時間(人件費の日安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

O HANGMAN (VII) CO I SO I I I I I I I I I I I I I I I I I								
職層•職種別	平成30年度(現況)		令和	口元年度	令	和2年度	令和3年度	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	950 H	1人	950 H	1人	950 H	1人	950 H
主事·主任職	人	Н	人	Н	人	Η	人	Н

の事業期

	争耒賀				
事	業費の内訳(単位:千円)	平成30年度(現況)	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	事業費	3,726	3,493	3,493	3,493
	人件費(係長職)	4,566	4,566	4,566	4,566
	人件費(主任・主事職)				
総	事業費(合計)	8,292	8,059	8,059	8,059
	国庫支出金				
	都支出金	1,997	1,857	1,265	1,265
	受益者負担額				
	その他特定財源				
	一般会計繰入金				
	起債				
	一般財源(人件費含む)	6,295	6,202	6,794	6,794
財	· 源内訳(合計)	8,292	8,059	8,059	8,059

(3)=	コス	>計	算

ァ 市民	55,565	人における1	人あたりの=	コストは、「	145	円	
イ 対象者		人における1	人あたりの=	ストは、		円	_
ウ 成果(物)		の 出来高		における1	のコストは][¤

令和元年度【事務事業評価(事後)】	進行管理No	103
Do【実行】		
□計画どおり完了 □計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) □遅延	<mark></mark> 中断	
①指示事項·改善指示事項·改善内容	_	
無一有		
②活動実績		
消費生活相談員の研修等への参加について、東京都主催の研修やアドバイ	(ザー会議等、計	14回の研
修等へ3人の相談員が交互に参加した。	,	
また、友愛訪問員40人を対象に、高齢者の消費生活トラブル事例等について		施したほ
か、羽村市独自の啓発パンフレット等を作成し、窓口や各種イベント等で配布	した。	
③投入実績		
決算の内訳(単位:千円) 予算額(当初) 補正・流用額 予算額(最終)	決算額	執行率
事業費 3,493 - 3,493	3,493	100.0%
年間業務時間(人件費の目安) 当初計画 実績 実績		
人数		
係長職		
(本事 工		
	F度実績	
〇消費生活相談員の研修等への参加		
月1回 〇消費生活相談員の	研修等への参加	月1回
○専門機関・関係部署との情報交換会議 ○専門機関・関係部署	星との情報交換会	議 2回
2回 → ○消費者教育・啓発事	業業の充実(出前	講座の実
〇消費者教育・啓発事業の充実(出前講座 施)1回 施)1回		<i>11</i> - + ±¬
の実施	ハンフレット寺の	作从。
配布		
Check(評価)		
	、今後、改善が必	要なもの
項目	課	長評価
妥 必 ✓ 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である		•
当 要 ✓ 今の社会情勢に見合う事業である ✓ 利用者・対象者のニーズ(需要)がある		Α∥
<u> </u>)	
効 │ ✓ 最少の人件費・事業費で事務が執行されている □ 民間活力を活用して	เงล	
手 本法 □業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している		Λ
性		\frown
	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	
有 ○ □計画の事業量に達しなかった □ 計画の事業量に達した □計画以上の事業量を	達成した	Λ
対 果 □ 事業の目標が達成された □ 事業の効果が表れている		$oldsymbol{A}$
性 応策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった		_
7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価		
各種研修等に参加することで、相談員のスキルアップにつながった。 そのことにより、市民の消費者トラブル等に適切なアドバイスをすることができ	±+_	
そのことにより、印式の消貨名ドファル寺に廻切なアドバイスをすることがで	e12°	
Action[改善]		
8.今後の方向性		-
□ 現状のまま継続 □ レベルアップ □ 縮小 □ 実施主体の見直し □	▋゚休止・廃止	完了
【改善点】		
【 「今後の取組方針】		
各種研修の情報収集と参加機会の提供、若者向け出前講座を実施するほか	い、引き続き、相談	淡員の資
質向上と関係機関等とのネットワーク構築を図り、消費者被害防止に努める。		

令和元年度	[2	を 本シート】						進行管理No	104
1.基本項目				比部署			環境 部		産業振興課
	事業名		開始	6年度	実施	期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 買い物環境の充	実		平成	24 年	継続	続	自治事務(市独自)	その他	\circ
01				年					
02				年					
03				年					
04				年					
05				年					
 関連課			ļ		ļ				
基本目標3 ふれる	あいと活力	りあふれるま	ち施領	医分	22	消	費生活	管理No.	3
2.事業の概要							-		
基本方針 努めるとと	もに、消費		て買い物で	できる環	境づくり	を支援	受します。		
事 商工会が主体を 業 を支援すること 容組みます。									
根拠法令									
条例 要綱等									
3.実施計画									
Plan【計画】	平成30年	年度(現況)	今 1	口元年	+		か年計画 う和2年度	스:1	和3年度
	はむらいいで		同左			同左		同左	
	延利用者数 利用件数 1 利用金額 3 (12月末現在	59件 842,948円	延利用者 利用件数 利用金額	450件		利用作	月者数 145人 片数 500件 ☆額 1,100,000円	利用件数	f数 150人 女 550件 頁 1,200,000円
		やすい環境づく 衛工会・商店会	同左			同左		同左	
N/C	等との協議								
事業内容 事業量等									
①年間業務時間(人件費の)目安) 平成30年			でする人 和元年		人当たりの 令和2年		時間】 ↑和3年度
職層∙職種	重別		算時間	人数	概算		人数 概算		概算時間
係長職 主事・主任職		1人	30 H	1人	+	30 H H	1人	30 H 1 人 H 人	_
②事業費			п	^			^		
事業費の内訳(単	单位:千円]) 平成30年			和元年		令和2年		和3年度
│ │事業費 │ │人件費(係長職			765 145			765 145		765 145	765 145
人件費(主任·主 総事業費(合計)	E事職)		910			910		910	910
国庫支出金			310			310		910	310
都支出金 受益者負担額									
その他特定財源									
│	金								
一般財源(人件	費含む)		910			910		910	910
財源内訳(合計) ③コスト計算			910			910		910	910
ア市民		人における						16円	
イ対象者		人における [*] の 出来高			くトは、 こおける	⊒ا،	のコスト	円	

Do【実行	年度 【事務事業評価	価(事後)】			進行管理No	104
C						
_ <u>5.</u> 実施糺						
	どおり完了 🔃 計画を見	見直し完了(次年	度以降計画を見	直す) 遅延	中断	
①指示	<u></u> 事項∙改善					
無	有		指示事項	•改善内容		
l —						
V						
②活動	7 157					
	などの買い物弱者へ					
	数は163人、利用金額				」たが、頻回利用	用者の実績
	したことから、利用件類					
	除・商店会等との協議					
	どの集い参加者へ配る				するマガジンHa	むら
Vol.34 _J	で「はむらいい市場」を	と紹介したことで	ミ、事業者が1件ュ	追加となった。		
③投入	主 建					
決算の	7 157	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	 決算額	執行率
事業		765		7. 开锁(取べ)		
尹未:	具				700	100.0%
年問業系		当初計画	実績			
	のでは 11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・	人数 燃昇呀		時間		
係長職		1人 30	H 1 人	30 H		
主事·主	任職	人	H 1 人	H		
4事業量	量(活動量)					
	実施計画			今 <u></u>	年度実績	
Oltaria	らいい市場の支援		Otto	むらいい市場の	支援	
	月者数:140人、利用件	-数·450件. 利	延利	川用者数:163人		件 利用金
	1,000,000円	32.10011(11		42,777円	(13/13/1 52:270	11 (117)13 32
	勿のしやすい環境づく	リについて商		ハ物のしやすい	漂培づく いこつし	\で商士
	i店会等との協議・検討			店会等との協議		・と同工
	石女寺との 励成 疾	13		石女寺とり	נסאו א	
Obs. L/E	=\tau /== \					
Check(6.事業の		切なもの A…i	☆ ↓∏+>+ ∧	B…課題があり	人名 み羊ギ	必事かもの
項目	ク計画 3…より過	別なでい A…』	直列なでク	ロ…味風かめり		
					<u>, </u>	
						長評価
安 必	上位施策(基本目標・施策	き)を達成する為に必	要な事業である			*技計Ш
当要]上位施策(基本目標・施策]今の社会情勢に見合う事		要な事業である 者・対象者のニーズ(²	需要)がある		_
当要	今の社会情勢に見合う事			需要)がある		A
当性			者・対象者のニーズ(:)	_
当性	今の社会情勢に見合う事	業である ✓利用	者・対象者のニーズ(需要)がある 民間活力を活用して) 	_
当性、分析]今の社会情勢に見合う事]その他 (]最少の人件費・事業費で	業である ✓利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(*) 	_
当性効率 (手法]今の社会情勢に見合う事]その他 (]最少の人件費・事業費で]業務の進め方や手続きを問	業である ✓利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(*)	_
当性効率]今の社会情勢に見合う事]その他 (]最少の人件費・事業費で	業である ✓利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(*) [[[]]	_
当性効率性有要性、手法、]今の社会情勢に見合う事]その他 (]最少の人件費・事業費で]業務の進め方や手続きを問	業である ✓ 利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化して(者・対象者のニーズ(: る いる)	^
当性効率性有	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを作 その他 (計画の事業量に達しなかっ	業である ✓利用 事務が執行されてい。 簡略化・簡素化してい	者・対象者のニーズ() る	民間活力を活用して)	_
当性 効率性 有効	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを作 その他 (計画の事業量に達しなかっ 事業の目標が達成された	業である ✓利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(*** る	民間活力を活用して)	^
当性 効率性 有効	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを作 その他 (計画の事業量に達しなかっ	業である ✓利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(*** る	民間活力を活用して)	_
当性 効率性 有効性 7.「施 では、1.1」では、1.1。1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	今の社会情勢に見合う事	業である ✓ 利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量)	_
当性 効率性 有効性 7.「施 では、1.1」では、1.1。1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	今の社会情勢に見合う事	業である ✓ 利用 事務が執行されてい	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量)	_
当性 効率性 有 効性 7. 市内 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを信 その他 (計画の事業量に達しなかっ 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する の基本方針」に対する 電業者の協力を得て、	業である ✓ 利用 事務が執行されてい 適略化・簡素化してい のた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量) と達成した できた。	A A A
当性 効率性 有効性 7. 市商 要性) (手法) (成果) 施内工 (成果)	今の社会情勢に見合う事	業である ✓ 利用 事務が執行されてい 適略化・簡素化してい のた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量) と達成した できた。	A A A
当性 効率性 有 効性 7. 市内 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを信 その他 (計画の事業量に達しなかっ 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する の基本方針」に対する 電業者の協力を得て、	業である ✓ 利用 事務が執行されてい 適略化・簡素化してい のた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量) と達成した できた。	A A A
当性効率性有効性7.市商。要性(手法)(成果)施内工たのでである。	今の社会情勢に見合う事	業である ✓ 利用 事務が執行されてい 適略化・簡素化してい のた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量) と達成した できた。	A A A
当性 効率性 有効性 7. 市商。 Action	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを その他 (計画の事業量に達しなか。 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する の基本方針」に対す。 「で業者の協力を得て、高います。」	業である ✓ 利用 事務が執行されてい 適略化・簡素化してい のた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量) と達成した できた。	A A A
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性 (手法) (成果) 施内工 Action (8.9)	今の社会情勢に見合う事	業である ✓利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化してい のた □計画の事等 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量いい市場」が運営	が を達成した できた。 きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性 (手法) (成果) 施内工 Action (8.9)	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを その他 (計画の事業量に達しなか。 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する の基本方針」に対す。 「で業者の協力を得て、高います。」	業である ✓利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化してい のた □計画の事等 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量	が を達成した できた。 きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性) (手法) (成果) 施内工。 (本等) である。 (本等) である。	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを作 その他 (計画の事業量に達しなかで 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する。 の基本方針」に対すで で変表の協力を得て、 で変表を支援することで、高い。 で変素を変援することで、高いまま継続	業である ✓利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化してい のた □計画の事等 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量いい市場」が運営	が を達成した できた。 きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性 (手法) (成果) 施内工 Action (8.9)	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを作 その他 (計画の事業量に達しなかで 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する。 の基本方針」に対すで で変表の協力を得て、 で変表を支援することで、高い。 で変素を変援することで、高いまま継続	業である ✓利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化してい のた □計画の事等 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量いい市場」が運営	が を達成した できた。 きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 「市商。 Action (で) (手法) (成果) 施内工 た (本名) で (本の) で (本の	今の社会情勢に見合う事 その他 (最少の人件費・事業費で 業務の進め方や手続きを作 その他 (計画の事業量に達しなかで 事業の目標が達成された 施策の基本方針推進する。 の基本方針」に対すで で変表の協力を得て、 で変表を支援することで、高い。 で変素を変援することで、高いまま継続	業である ✓利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化してい のた □計画の事等 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量いい市場」が運営	が を達成した できた。 きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性) (手法) (成果) 施内工 た。 Action (後代 点	今の社会情勢に見合う事	業である ✓利用 事務が執行されてい 簡略化・簡素化してい のた □計画の事等 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商工会が主体と	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用して計画以上の事業量いい市場」が運営	が を達成した できた。 きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性) (手法) (成果) 施内工 た。 Action (後代 点 の の の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の) で の (の)	今の社会情勢に見合う事	業である ✓利用 事務が執行されている。 あた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な成果 る本事業の評価 商品齢者を中心とな	者・対象者のニーズ(きないる) はないる はないる はないる はないる はないる はながあった はないる はながあった はないの はながあった はないの はない はない はん	民間活力を活用して計画以上の事業量がい市場」が運営がして買い物でき	できた。きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性) (手法) (成果) 施内工 の合う現 善後らいである。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のではいる。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	今の社会情勢に見合う事	業である ✓利用 事務が執行されている。 のた □計画の事業 □事業の効果 うえで具体的な原 る本事業の評価 高齢者を中心とす	者・対象者のニーズ() る いる 業量に達した 果が表れている いあった になって「はむらしする消費者が安っ	民間活力を活用して計画以上の事業量いい市場」が運営して買い物できま体の見直し	できた。きる環境づくりが	A A A 推進でき
当性 効率性 有効性 7. 市商。 要性) (手法) (成果) 施内工。 (成果) 施内工。 (のであり) である。 (のであり) である。 (のであり) である。 (のであり) である。 (のであり) である。	今の社会情勢に見合う事	事務が執行されている。 □ 計画の事業 □ 事業の効果 る本事会が中心となる。 □ 計画の事業 の大田 □ 事業の対果 る本事会が中心となる。 □ 計画の事業 ないません。 ないません。 □ 計画の事業 ないません。 な	者・対象者のニーズ(** る	民間活力を活用しては、計画以上の事業量がい市場」が運営できます。	できた。きる環境づくりが	A A A 推進でき

い、利便性の向上を図っていく。